

目標達成計画

作成日: 2013年2月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	54	居室のポータブルトイレはエチケットが保たれていない。	居心地の良い居室の環境を提供する	・日中使用しないポータブルトイレにカバーを掛ける等の配慮をする。居室の整理整頓は入居者本意で考えた環境整備を行う。	6ヶ月
2	2	地域交流を増やす努力をする。	地域交流を積極的に行う。	昨年好評だった、お茶会やドックセラピーの行事を定期的に計画し、入居者の方に喜んでいただくと共に、地域の方には、認知症を理解していただくよう努力していきたい。	6ヶ月
3	33	終末期のあり方については、本人、家族の意向を汲みながら、スタッフ間で意見交換を重ね検討して行く。	終末期のあり方について、出来る限り、本人、家族の意向を汲み取り支援する。	看取り後、医師も交えてスタッフ間で意見交換評価をした結果、今後については、検討して進めて行く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。